

令和3年度 第2回三田市環境審議会部会 議事概要

会議の名称	令和3年度 第2回三田市環境審議会部会		
会議の日時	令和4年3月25日(木) 16時00分～17時30分		
会議の場所	三田市役所2号庁舎 2階 2201会議室		
出席した委員の氏名	石田 弘明委員(環境審議会学識委員)※部会長 佐山 浩委員(環境審議会学識委員) 阪本 浩司委員(環境審議会各種団体委員) 森 里美委員(環境審議会市民委員) 増原 直樹委員(専門委員:地球温暖化対策に関する学識者) 日下部 達也委員(専門委員:クールチョイスネットワーク会議参画事業者)		
出席した庶務職員の職及び氏名	事務局	まちの再生部	久高部長
		環境共生室	川田室長
		環境創造課	辻下課長、辰巳係長、寺嶋主任
		アセス株式会社(委託業者)	待井、小仙、坂東
傍聴者の人数	1名		
取材者の人数	0名		
議題	1. 開会 2. 挨拶 3. 議事 ① 第1回環境審議会部会の整理事項 ② 温室効果ガス排出量の増減要因分析結果及び将来推計結果 ③ 温室効果ガス排出量の削減ポテンシャルの推計の考え方 ④ 計画の全体構成及び温室効果ガス排出量削減に向けた方策の体系(案) 4. その他 5. 閉会		
会議の概要	・さんだゼロカーボンシティ推進計画を策定するにあたって、取組内容や目標値の設定などに関わる現状分析や将来推計等について説明を行い、それに対する質疑を行った。		
公開・非公開の区分	公開		
使用した資料の名称	資料1: 第1回環境審議会部会の整理事項 資料2: 温室効果ガス排出量の増減要因分析結果及び将来推計結果 資料3: 温室効果ガス排出量の削減ポテンシャルの推計の考え方 資料4: 計画の全体構成及び温室効果ガス排出量削減に向けた方策の体系(案)		

1. 議事内容

事務局	(資料1「第1回環境審議会部会の整理事項」に基づいて説明) (特に意見なし)
事務局	(資料2「温室効果ガス排出量の増減要因分析結果及び将来推計結果」に基づいて説明)
部会長	温室効果ガス排出量の増減要因分析結果及び将来推計結果について、ご質問などがあればお願いいたします。
委員	三田市の温室効果ガス排出量は約80万トンありますが、人口規模が同程度の自治体と比べると妥当な量なのでしょうか。
委員	第1回部会で提示された参考資料「地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に関する他市事例」を見ると、人口規模が同程度の自治体と比べて若干少ないものの、おおよそ妥当な量と言えらると思います。
委員	温室効果ガス排出量の部門別の構成は、施策を検討する際に三田市の特性の一つになるので、他自治体との比較は重要になると思います。
事務局	さんだゼロカーボンシティ推進計画のとりまとめを行う際には、見せ方についても工夫していきたいと思います。
委員	将来推計結果については、エネルギー効率の向上は見込んでいないという認識で良いのでしょうか。
事務局	はい。
委員	温室効果ガス排出量の増減要因分析について、基準年度である2013年度と2018年度を比較していますが、直近年度として少なくとも2020年度と比較すべきではないでしょうか。
事務局	温室効果ガス排出量については、推計に使用する統計データが全て揃う直近年度が2018年度であるため、2018年度と比較しています。
委員	温室効果ガス排出量の減少要因として、エネルギー効率の向上が挙げられていますが、今後も継続的に向上していく見込みはあるのでしょうか。

事務局	<p>今後、どの程度エネルギー効率が向上すると見込むかについては、家庭や事業者における省エネルギー対策の状況等を踏まえて、ご意見をいただければと思います。</p>
委員	<p>将来推計結果について、2030年度には3.4%、2050年度には7.7%増加する見込みとなっていますが、このような計画を作る時には、通常は減少していくという見込みで将来設計するのではないのでしょうか。</p>
委託業者	<p>将来推計では、現状から追加的な対策を見込まず、活動量のみが変化するとして推計しているため、三田市の場合には増加する見込みとなっています。</p>
部会長	<p>温室効果ガス排出量については、2018年度が最新年度となっている理由を計画書に書き込んでいただければと思います。</p>
委員	<p>三田市の温室効果ガス排出量が右肩下がりで推移しているのは国と同様の傾向であり、減少している要因としては、エネルギー効率が向上していることに加えて、再生可能エネルギーが増えたことによって電気のCO₂排出係数が低減していることが考えられます。温室効果ガス排出量の算定年度については、使用している統計データの公表時期の関係上、数年遅れになってしまうのは仕方ないと思います。</p> <p>将来推計結果について、市民の方々が読んだときに誤解を生じないように、表のタイトル自体に何も対策しない場合の将来推計結果と明記した方が良いと思います。また、将来推計に使用している活動量について、人口が減少する予測になっているにもかかわらず、業務その他部門の従業者数が増加する予測となっているのは違和感があります。現在策定中の第5次三田市総合計画では、市内総生産や従業者数の目標は出てないという理解で良いのでしょうか。</p>
事務局	<p>業務その他部門の従業者数については、再度検討させていただきます。</p>
事務局	<p>現在策定中の第5次総合計画の中で市内総生産や従業者数の目標が定められているかについては、確認して次回情報提供させていただきます。</p>
部会長	<p>活動量については、過去10年間のトレンドを基に推計したとありますが、具体的にはどのように推計しているのでしょうか。</p>
事務局	<p>過去10年間のデータを基に、直線式、指数式、対数式等の複数の近似式によって推計を行い、その中であまり極端な変化をしない推計式を用いています。</p>

部会長	C02 排出係数は再生可能エネルギーを踏まえた話なのか、あるいは別の話なのか教えていただけますでしょうか。
事務局	C02 排出係数には、再生可能エネルギーの導入による効果が含まれています。
委員	当社にも電力会社から再生可能エネルギー由来の電力への切り替えについて提案があって、現在検討しているところです。このように、各企業が個別に再生可能エネルギー由来の電力に切り替えた場合の効果は反映されるのでしょうか。
事務局	現在の温室効果ガス排出量の算定方法では、個々の企業が電力会社を切り替えた効果を反映させるのは難しいのが現状です。
委員	将来推計結果は、各企業の取組は含まれず、誰も何も対策を行わなかった場合の推計結果という認識で良いのでしょうか。
事務局	はい。
事務局	(資料3「温室効果ガス排出量の削減ポテンシャルの推計の考え方」に基づいて説明)
部会長	ただ今の説明について、ご質問などがあればお願いいたします。
委員	エネルギー消費原単位の低減率について、環境省の資料を基に設定したとありますが、低減率を変更する余地はないのでしょうか。
事務局	ZEB や ZEH による削減率については環境省の資料で示されている一般的な数値を使用しており、現時点ではそれ以上の検討はしていません。
委員	C02 排出係数について 2030 年度には 0.250kg-CO ₂ /kWh を見込んでいますが、今後、三田市で太陽光発電の導入を進めた場合には、さらに下げられる可能性はあるのでしょうか。
事務局	2030 年度の排出係数は、国の地球温暖化対策計画で示されている数値であり、国の再生可能エネルギーの導入目標が達成できれば、0.250kg-CO ₂ /kWh という排出係数は達成できると思います。
委員	国の方向性に比べて、三田市では再生可能エネルギーを 2 倍導入するとした場合には、排出係数は 0.250kg-CO ₂ /kWh よりも下がるのでしょうか。

事務局	<p>下がる可能性はあると思いますが、排出係数は三田市だけではなく、他の自治体や電力会社における取組の効果も含まれるため、三田市の取組のみでどれだけ下げられるのかを示すのは難しいと思います。</p>
部会長	<p>取組の効果を評価するのは難しいですが、とはいえ取組を行っていかないと係数を下げることはできないというところが、今回非常に悩ましい部分だと思います。</p>
委員	<p>エネルギー消費原単位や排出係数の低減率は、かなり頑張った数字という理解で良いでしょうか。</p>
事務局	<p>エネルギー消費原単位について、例えば産業部門では年平均 1%低減と設定していますが、これを継続的に実現していくのはなかなかハードルが高い数字だと思っています。また、排出係数についても、国全体で温室効果ガス排出量を 2030 年度までに 46%削減するためのかなり野心的な数字になっていると思います。</p>
委員	<p>その上で、三田市として温室効果ガス排出量をさらに削減していくために、どのような施策に取り組んでいくかを検討していく必要があるという理解で良いでしょうか。</p>
事務局	<p>はい。</p>
委員	<p>P9 の下の図があつてから、将来推計結果を見せた方が分かりやすいと思います。エネルギー消費原単位や排出係数の低減率について、三田市として動かせる部分としては、例えば産業部門では省エネ法に基づく 1.0%から 1.5%に上乘せするという事も検討できるだろうと思います。一方で、排出係数については、三田市だけではなかなか議論できない部分だと思います。</p> <p>したがって、各企業が再生可能エネルギー由来の電力に切り替えるといった自主的な取組や、家庭も含めた三田市内での再生可能エネルギーの導入に関する効果については、排出係数とは別に、CO₂ の削減見込量を環境報告書等で示し、市民にアピールしていくことも重要だと思います。</p>
事務局	<p>(資料 4 「計画の全体構成及び温室効果ガス排出量削減に向けた方策の体系(案)」に基づいて説明)</p>
部会長	<p>ただ今の説明について、ご質問などがあればお願いいたします。</p>

委員	<p>具体的施策が1つしかないのであれば、2つ目の中点は削除した方が良いでしょう。また、中目標の3つ目で排出抑制に下線がないのは何か意味があるのでしょうか。</p>
事務局	<p>具体的施策については、それぞれの小目標の下に複数ぶら下がるイメージであり、今回はその中で代表的な施策を1つ例示しているところです。下線については、再生可能エネルギー、省エネルギー、森林吸収といったカテゴリーが目立つように付けているものです。</p>
委員	<p>再生可能エネルギーについては、太陽光発電がメインになるという考え方なのでしょうか。</p>
事務局	<p>来年度、市有施設に関する再生可能エネルギーのポテンシャル調査を検討しています。その中では、太陽光発電の可能性が一番高いと思っていますが、太陽光発電以外の再生可能エネルギーの可能性も含めて市域全体で調査していくことを検討しています。</p>
委員	<p>太陽光発電を導入することで、景観が悪化したり森林を伐採したりすることもあるため、太陽光発電を導入する場合には、そういったことも考慮して進めていただきたいと思います。三田市は、風がみえるまちをうたっているので、風力発電でPRしていくべきではないかと思います。</p> <p>P9の下の方では、2050年度まで直線的に下がっていく図になっており、2050年度にはCO2排出量がゼロになるように見えてしまうので、見せ方を工夫した方が良いでしょうかなと思います。</p>
事務局	<p>太陽光発電については全国的にも問題になっているため、無理な開発には歯止めをかけていくように考えています。また、風力発電については、市の特性やポテンシャルを含めて検討していきたいと思っています。</p> <p>P9の図については、三田市としてゼロカーボンシティを目指すことは決定しているため、このように表現しています。</p>
委員	<p>森林吸収機能の増強に関する具体的施策として、健全な森林の整備とありますが、具体的にはどのような事をしていくのでしょうか。最終的に計画書として取りまとめる際には、市民や事業者に対して取り組んでもらいやすいような書き方をした方が良いでしょうと思います。</p>
事務局	<p>具体的施策については、本部会でのご意見等を踏まえて肉付けをしていきながら、見せ方についても検討していきたいと思っています。</p>

委員	<p>市内の温室効果ガス排出量のうち製造業が占める割合が高いため、省エネルギーの推進に関する具体的施策として、工場等の効率化を入れることを検討していただければと思います。また、移動手段・輸送手段の脱炭素化については、エコカーに関する施策が入ってくるイメージになるのかなと思います。</p> <p>大目標については未定となっていますが、どのようなイメージで考えているのでしょうか。</p>
事務局	<p>大目標については、2050年度のゼロカーボンシティの実現に向けて2030年度に何%削減といったイメージです。</p>
委員	<p>温室効果ガス排出量削減に向けた方策については、今回は頭出しで主に次回以降に検討するようになると思いますが、次回の部会までに各委員が考えておいた方が良いことはあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>次回の部会に向けて意見募集をさせていただければと思います。</p>
委員	<p>削減ポテンシャルについては、市民や事業者の頑張りが見えるように可能な限りリアルな数字で出して欲しいと思います。</p>
事務局	<p>検討させていただきます。</p>
部会長	<p>兵庫県においても地球温暖化対策に関する計画を作っていますが、三田市として県が考えている以上の新しい施策を盛り込んでいければと思いますので、各自ご検討いただければと思います。</p>
事務局	<p>(「兵庫県地球温暖化対策推進計画(改定案)」の2030年度目標の達成に向けた方針に基づいて説明)</p>
委員	<p>兵庫県地球温暖化対策推進計画については、3月10日にパブリックコメントが終了しており、現在、パブリックコメントで出た意見を踏まえて最終的な調整をしているところです。</p>
事務局	<p>次回の部会は6月を予定しておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、本日はこれもちまして閉会させていただきたいと思います。ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>